



県内版



最年少記録で珠算十段に合格した大辻君＝知立市弘栄で

知立市の知立西小三年の大辻悠仁君(ハチ)が三月にあった全国珠算教育連盟(京都市)主催の珠算段位認定試験で、八歳五カ月の全国最年少記録で最高位の十段に合格した。暗算でも六歳十一月で十

段に合格しており、両記録を同時に保持する快挙を成し遂げた。試験は「361208×67832」「171369753÷7030・8」のような「掛け算」「割り算」や「見取り算」など六

# 知立の小3 珠算十段

## 全国最年少 暗算でも記録保持

種目の問題を制限時間内に解く。十段は各種目、二百点満点中二百八十点以上が必要で、大人も含めた合格率は約0・1%という。

大辻君は幼稚園年中組の五歳の時にそろばん塾「そろばんマイスタースクール」(知立市弘栄)に通い始めた。まだ数字も書けな

かったが、風呂場に九九の表を貼り付けるなど、家族の協力も得てメキメキと成長。二〇一六年九月の試験で暗算で十段に合格した。

抜群の暗算力を誇る大辻君だが、珠算の試験にはそ

ろばんをはじくスピードや答えを素早く丁寧に書き込む能力が必要。週六日、塾に通い続けた結果、昨年七月に八段、同十一月に九段、そして最高位に駆け上り、これまでの最年少記録を五カ月更新した。

「上達しているのが試験の結果で分かるので楽しい」と話し、将来の夢は「そろばんの先生」。「もっとうまくなって、小学生全体の大会で日本一になりたい」と次の目標を語った。

(土屋晴康)